

【学習の導入】六分

- T 朝の挨拶です。腰を立てる。おはようございます。今日から一週間、「大造じいさんとがん」の勉強をします。
- T 読んでみた人(いますか)。(2/3くらいの児童が挙手)
- T 読んでみてどうだった?おもしろい?よく分からない?私も最初はよく分からなかったけれども、おもしろかった。
- T 読んでもらいます。長い文なので、短く区切りますのでね。(音読のための分担を教科書を使って行う)
- T 読む順番決まっている?一番ゆうかさん、二番ゆきなさん、三番あさひ君、四番しのお君、五番中野君、六番まいさん、七番ゆきと君、八番りこさん、九番もんまさん。
- T 読む人は立ってゆっくり大きな声で。聞く人は本を持って、考えてしっかり聞く。相澤さん、題を読んで、はい。

【よむ】二十三分

- C (一人一人、立って音読する)
- T 本を静かに置いて。ゆっくりと言ったら、みんなゆっくり読んでくれた。よかった。鉛筆はノートに挟んでください。鉛筆は持たなくていい。書かなくていい。

【とく】八分

- T 「大造じいさんとがん」と板書)
- T 「大造じいさんとがん」というお話です。一羽だけ名前の付いたがながいたでしょ。
- C 残雪。
- T 黙って手を挙げてね。いい手の挙げ方です。
- C 残雪。
- T 残雪という名前だったね。ちゃんと名前が付いている。(黄色で黒板に「残雪」と書く。)大造じいさんとがんの話だが、大造じいさんと残雪の話。
- T 大造じいさんの仕事は?
- C がんを捕まえる仕事。狩人。
- T 教科書には、りょうし。それでいいよ。がんを捕らえる漁師。何でがんを捕るの?何を使って?
- C 銃。銃だったりわな。
- T そう、猟銃だよ(じゅうと黒板に板書する)。
- T がんというのは、一年中いるの?いつ来ていつ帰るか分か



る？

C 冬に来て、冬に帰る。

T 教科書には何て書いてあった？冬の前に来るんだよ。何て書いてあった？教科書には、何て書いてあった？

C 秋に来て、春に帰る。

T 教科書には何て書いてあった？冬の前に来るのだよ。何て書いてあった？教科書にはいつ来ると書いてあった？

C 秋に来て、冬。

T 秋に来て春に帰る。残雪の仕事、役割は？

C 仲間を連れて来る。

C リーダー。

T 教科書で言うとは何？

C とうりよう。

T 残雪は、がんの群れのとうりよう。(リーダーは) 英語を習っているから英語で言ったね。

T 大造じいさんが銃で撃ったがんの数は何羽？

C 0 (ゼロ) です。

T 一羽も捕れない。どういう方法で捕られないようにしている？残雪の方法。

C 猟銃の届く所には、近付かないようにしている。

T 一羽も捕れない。残雪の指示を一羽残らず守っている。最後まで一羽も捕れなかった。大造じいさんが捕まえたのは最後まで0 (ゼロ) でしたか？

【かく】五分

T ノートを開いてください。ノートの一行目に漢字の一。次の行に漢字の二と書いて、次の行に三と書いて、最後の行には四と書いて(黒板にも番号を書く)。

T 大造じいさんが、がんを捕るために用意した道具を教科書から抜き出す。

一 (の場面) から。二 (の場面) から。三 (の場面) から。四は、ないので○ (まる) と書いてください (黒板を指しながら説明する)。

さっそく、書いてください。

C (教科書を見ながら抜き出す)。

T (机間指導をする) 黒板は広いから、私は横に書くけれども、皆さんは縦に書いていいからね。

T (黒板に、一と二の道具を書いて) はい、ちょっと止め。時間がなくなるから、鉛筆をノートに挟んで閉じてください。教科書も閉じてしまってください。



【とく】六分

T みんな書いてくれた。見ましたよ。三（の場面）で長く書いた人もいたけれど、おとりのがんです（黒板に「おとり」と書く）。もう一つは猟銃です。

T ゆりさん立って。黒板のここだけ読んでください（黒板に書いた道具のことばの所を指して）。

C （黒板の）くい、たにし、…（と読む。）

T じいさんが捕まえることができたのは、何番？

C 一。

T 一です。ここで一羽捕れました。もう一羽は？何番？

C 三番。

T 三番です。ここでもう一羽捕まえましたよ。こっちの（最初の）一羽は、この作戦がうまくいったよ（黒板の一を指す）。

T もう一羽は何を使って捕まえたか。

C 残雪。

T 何を使って捕まえましたか？

C おとり。

T おとりは使ったが…。何で捕まえたか。

C 何も使わず。

T 銃は使わないよ。

C はやぶさ。

T 何で捕まえたの？

C 素手で。

T 教科書に何て書いてあった？漢字一つです。

C 手。

T 一この一羽は？

C 三のおとりのがんです。

T 最後に捕まえた一羽はどうした？

C 逃がした。

T おかしな話だね。捕まえたのを逃がした。

【よむ】一分

T 読むよ。

C （黒板の字を読む。）

T （元気ない声を聞いて）元気出して。

C （前よりも大きな声で）読む。

T 家に帰ったら、ノートを開いて読んで、付け足しするよ。

T 終わります。さようなら。

